

庄原自治振興区だより

第164号 令和2年6月19日発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目17番15号

TEL/FAX
(0824)72-3777



新年度を迎えて

未知の新型コロナウイルスという、ミクロの怪物により世界中が攪乱され、東京オリンピックは聖火リレースタート直前で1年先送りになる事態に追い込まれました。本区においても、令和2年度通常総会は、政府の「全国緊急事態宣言」下で「書面決議」という異例の総会となりましたが、今年度の事業計画・予算の承認を得てようやくスタートすることが出来ました。残念ながら今年度最初の事業、区民グラウンド・ゴルフ大会は、中止決定とせざるを得ませんでした。



気を取り直し、本年度も地域振興計画の『より安全で安心して暮らせる協働のまちづくり』をめざし、重点事業に掲げた4項目を柱として、各事業に取り組んでまいります。

本年度は特に喫緊な課題として、避難所運営について、新型コロナウイルス感染防止に伴う、密室・密閉・密集に配慮する必要があると、役員はもとより、皆さん個々でも地域内の安全な避難場所等について、ぜひ考えてみてほしいと思います。又、振興センター建設・改修問題は、市の整備方針が動き始め、昨年度は基本計画、今年度は実施計画、令和3・4年度で建設工事となっております。本区の検討委員会を中心に、進捗状況を注視してまいりたいと思っています。

波乱の幕開けとなった令和2年度ですが、国内の新型コロナウイルス感染拡大が収まりつつあり、緊急事態宣言の解除が出され、一日も早く終息することを願うばかりです。

来年度は役員の改選を迎えますが、余力を余すことなく会務に傾注したいと思っています。区民の皆さんのご健康を願うと共に、振興区運営へのご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年度(第16回)通常総会が終わる！

本年度の通常総会は、5月19日(火)に庄原ふれあいセンターでの開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、例年の代議員が一同に会する開催方法から「書面決議」により文書での議決となりました。



事前に役員会において、令和元年度事業報告をはじめ4議案の検討を行い、73名の代議員へ送付し、提案とさせていただきます審議をお願いしました。

その結果、4議案とも全員の賛成により議決となりました。また、7人の方から貴重な意見や質問をいただきました。(内容は省略)通常の開催とはなりませんでしたが、全議案とも承認していただき、令和2年度の活動がスタートすることとなりました。

新型コロナウイルスの感染拡大による非常事態宣言で、年度当初は活動が一時休止状態となりましたが、これからは一定の制約の中ではありますが、本区のめざす「より安全でより安心して暮らせるまちづくり」に向け、地域の皆さんと協力して頑張ってまいります。

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が公表されました。

一人ひとりの基本的感染防止対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

◇人との間隔は、出来るだけ2m(最低1m)空ける。

◇遊びにいくなら屋内より屋外を選ぶ。

◇会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。

◇外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用する。

◇家に帰ったら、まず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える。シャワーを浴びる。

◇手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。(手指消毒薬の使用も可)

高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と合う際には、体調管理をより厳重にする。

5月役員会報告

※5月25日(月)の役員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。



安全で安心して暮らせる地域社会の構築！！

重点事業について

- ①高齢者等の安心サポートの推進
「さりげない見守り活動」「いのちのバトン」「サロン活動」
- ②地域に根ざした自主防災本部と各自治会自主防災組織の取組み
「自治会の防災マップ作成」「避難所の設置・運営」「防災研修」
- ③地域の歴史文化を継承する取組み
「歴史資料集を活用した研修会」「小学校・自治会での継承活動」
- ④活動拠点としての自治振興センター建設・改修の取組み
「利用しやすい施設の早期整備の要望」



活動報告・作品展

年間の主催事業は、4つの行事

- ・第14回 区民グラウンド・ゴルフ大会(6月14日)中止決定
- ・第15回 区民ウォーキングの集い(10月17日)
- ・第14回 自治振興区活動報告及び作品展(11月7日～8日)
- ・R2年度 のろし祭り(11月23日)

生涯学習活動の推進

- ・生涯学習活動への支援
- ・各種教室の開催
- ・人権教育事業の推進

環境美化活動の推進

- ・「ゴミのポイ捨て防止」「防犯・防災」の広報活動
- ・環境美化・ゴミのポイ捨て防止パトロール
- ・環境衛生の推進



防災マップ作成「まち歩き」



子ども料理教室

防犯・防災対策事業

- ・子どもの安全を守る運動
- ・防犯・防災の研修会開催

社会福祉活動の促進

- ・庄原地区敬老祝賀会の開催
- ・高齢者親善競技大会への協力
- ・共同募金他、募金活動への協力

健康づくりの推進



介護予防事業



まちなか歴史散策

自治振興区活動の情報発信

- ・「自治振興区だより」の発行
- ・「ホームページ」の内容充実

定住促進事業の推進

- ・定住促進に向けた情報収集と研修会の実施
- ・定住に繋げる「まちなかの活性化」に向けた取組み
- ・行政・関係機関団体との連携

地産地消運動の促進

- ・地元産品の情報提供と販売促進
- ・「トラック市場」の開催




区民ウォーキングの集い



のろし祭り



区民グラウンド・ゴルフ大会

令和2年度 庄原自治振興区 一般会計収支予算書 

収入の部

(単位：円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要
繰越金	1,392,462	2,013,947	前年度より繰り越し
区 費	331,000	333,000	自治会区費
振興交付金	11,000,448	10,880,815	自治振興区振興交付金
特別振興交付金	8,893,448	8,885,208	区長・副区長・事務局長・事務職員2名
定住促進活動補助金	143,000	0	
負担金	50,000	50,000	庄原地区社会福祉協議会事務負担金
助成金	228,000	208,000	共同募金配分金・日本赤十字社資配分金
寄付金	1,000	1,000	
雑収入	80,642	80,030	貯金利息・雇用保険被保険者負担分・コピー代
収入合計	22,120,000	22,452,000	

支出の部

(単位：円)

科 目	前年度予算額	本年度予算額	摘 要	
役員手当	1,240,000	1,240,000	区長・副区長3名・理事3名・監事2名	
自治会長手当	3,072,000	3,072,000	均等割 14,300×33 自治会 世帯割 1,300×2,000 世帯	
事務局費	賃金他	7,869,000	7,907,000	職員3名の賃金 6,305,000 職員手当 542,000 共済費 1,060,000
	旅 費	60,000	60,000	職員・市内活動旅費等
	需用費	364,000	364,000	事務消耗品費等
	役務費	269,000	269,000	複写料金(含保守)・郵送料等
	備品費	416,000	395,000	綿菓子機・パソコン機器等
事業費	広報費	837,000	854,000	「自治振興区だより」の発行費等
	活動費	3,459,000	3,450,000	自治会活動・活性促進・各事業・総務企画担当費・歴史文化事業等
	研修費	384,000	634,000	役員研修及び先進地視察研修交通費等
	会議費	152,000	152,000	総会・各会議費用等
	委託料	72,000	72,000	ホームページ保守委託料等
	報償費他	327,000	332,000	報償費 30,000 需用費 282,000 賃借料 20,000
交付負担金	自治会交付金	2,759,000	2,759,000	均等割 23,000×33 自治会 世帯割 1,000×2,000 世帯
	負担金	50,000	70,000	自治振興区連絡協議会会費・のろしプロジェクト・七塚原写生大会等
慶弔費	50,000	50,000	役員等の慶弔費等	
繰り出し金	278,000	249,000	特別会計 自主防災会計へ繰り出し	
予備費	462,000	523,000		
支出合計	22,120,000	22,452,000		

※特別振興交付金は、区長等の報償費および職員人件費等、使途が限定されている予算です。

令和2年度 庄原自治振興区 各種特別会計収支予算書 

事業名	前年度予算額	本年度予算額
庄原自治振興センター指定管理事業収支予算	655,000 円	730,000 円
庄原市生涯学習事業収支予算	2,292,000 円	2,254,000 円
庄原自治振興区自主防災本部会計収支予算	449,000 円	515,000 円





～ いにしへの郷「庄原」からのつたえごと ～ No.2

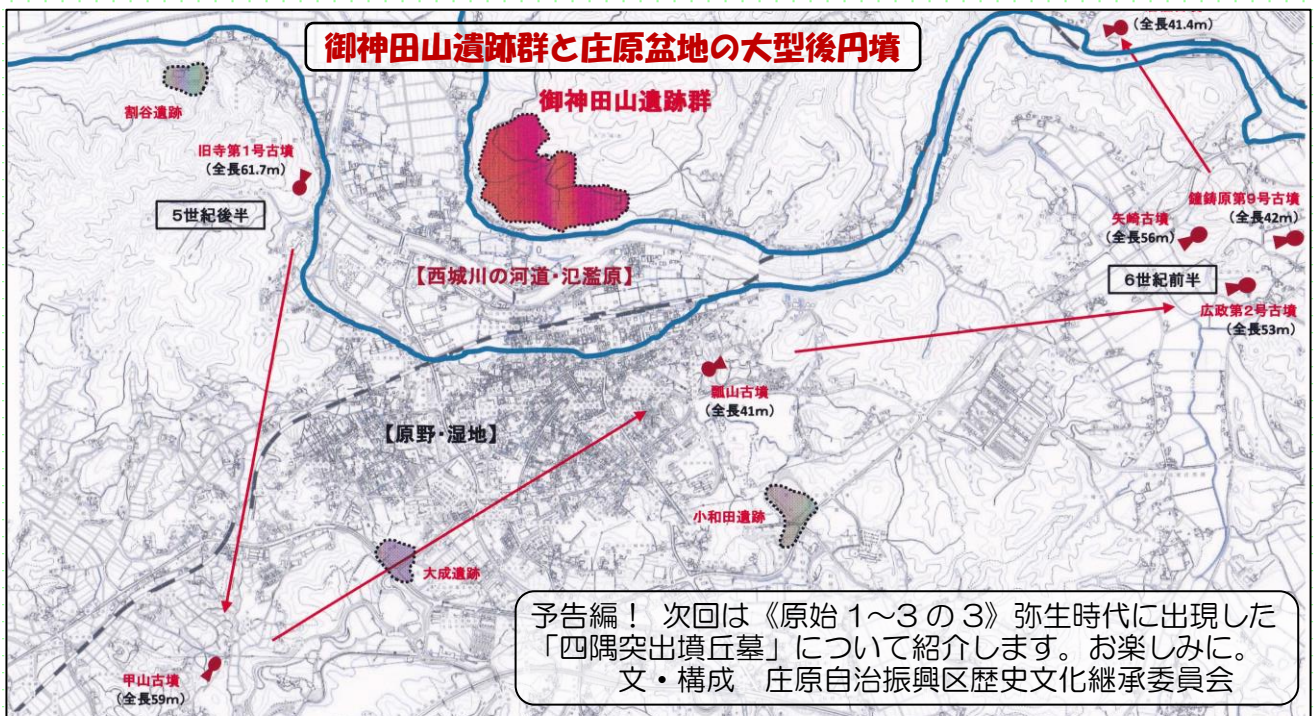


シリーズふるさと歴史文化散策 《原始1～3の2》

《弥生時代の庄原地方》 昭和50年代の国道183号線バイパス工事に伴う発掘調査により、原始の庄原上野池南側丘陵の様子が明らかになってきました。西山遺跡、和田原遺跡群(かんぼの郷庄原・食彩館しょうばらゆめさくら一帯)、小和田遺跡等の集落遺跡が発掘され、紀元前1世紀頃から3世紀前半頃の複数の倉庫を備えた大規模集落であることが判りました。

この時期は、中国の「漢書」地理誌の「分かれて百余国となる」頃から、女王卑弥呼(ひみこ)が、中国大陸の北部を支配する大国「魏(ぎ)」の都に使者を送った時期です。また、浄水場の配水池工事に伴う発掘調査で、東本町(石丸自治会)にある布掛山頂上に妙見(みょうけん)山遺跡が見つかりました。この弥生集落は和田原遺跡群と同じ頃のもので、西城川をはさみ対岸の、川手町御神田(おがんだ)山には御神田山遺跡があり、昭和61年の試掘調査では、15万㎡を超える広大な範囲で密集した遺跡が確認され、庄原盆地で最大級の大型集落跡といえます。

弥生時代中期(2000年前頃)になると、庄原を含む江川上流域では「塩町式土器」と呼ばれる独自の模様の土器が現れ、この土器が御神田山遺跡で大量に出土したことから、弥生時代中期から古墳時代にかけて、500年以上続いた集落だとみられています。



7月の振興区主催行事予定

7日(火)	理事総務企画室合同会議	13:30～
21日(火)	環境美化防犯パトロール	9:00～
21日(火)	役員会	13:30～
	毎週1回 青少協防犯パトロール	16:30～

※ 例年7月31日開催の厄流しは中止になりました。



編集後記

1カ月半にわたる新型コロナの緊急事態宣言が全面的に解除され、大きく社会経済活動が段階的に緩和されることになりました。この間各スポーツをはじめ伝統文化、芸能活動等が制限・中止になり、自治会でも諸行事自粛のため活動できませんでした。今後は充実した内容で取り組みたいと思います。一方、梅雨や台風などによる水害が起きやすい時期を迎え、避難における過密や感染防止などを見据えた行動が望まれます。

また、当面無観客試合とはいえプロ野球も開幕が決定し、カープの雄姿と覇権奪還へ大きな期待をします。

頑張れ！頑張れ！カープ。

N.M 記